

Keep Hope Alive



HPV ワクチン（子宮頸がんワクチン）薬害九州訴訟

3年ぶり公開法廷 裁判傍聴のご案内



HPV ワクチン 薬害訴訟とは

HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）を打った後、頭痛や関節痛など身体中に激しい痛み、痙攣や記憶障害などの症状が生じる少女たちが現れるようになりました。現在も治療方法もわからない状態で被害者は置き去りにされています。被害者は、国と製薬企業の責任を明確にし、真の救済を求めるために、大阪・東京・名古屋・福岡の裁判所で損害賠償を求める訴訟を提起し、たたかっています。来年からは証人尋問が予定されています。

当日の裁判

◎原告が自分自身におこったことを法廷でお話しします。ぜひ傍聴にお越しください。

◆傍聴方法

開始時間前に法廷に入ってください。ただければ傍聴できません。（特別な申し込みは不要です）

裁判期日の日時・場所

日時 2023年1月23日(月)14:00～

場所:福岡地方裁判所

お問い合わせ先:

はかた法律事務所 弁護士前田牧

電話 092-409-8333

1月23日のスケジュール

13:20 裁判所前で応援リレートーク

14:00 裁判開廷(15時頃終了見込み)

15:00 頃 裁判後の報告会

場所 福岡県弁護士会

(裁判所となり)

HPV ワクチン被害についての
ドキュメンタリー映画上映予定

裁判期日終了後に報告会を開催します！

裁判期日終了後は、15時頃から、報告会を行います。

HPV ワクチン被害についての

ドキュメンタリー映画を上映予定です！

裁判を傍聴された方も、されなかった方も、

ぜひ、報告集会にご参加ください！

詳細は、弁護団のウェブサイトをご覧ください。

弁護団のホームページの九州訴訟のページにも記載されています。



- 全国弁護団 Twitter @HpvvLawyer
- 全国原告団 Twitter @KHA_HPVV
- 九州弁護団メルマガ 登録用メールアドレス hpv-kyushu_support-apply@kyushugodo.jp
(こちら宛に空メールをお送りください。)
- 九州弁護団 Twitter @HPV_kyushu HPV 薬害九州弁護団
- 九州弁護団 LINE アカウント @uya7180n HPV 薬害九州弁護団

未来をあきらめない

